

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(東京国立近代美術館)	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	展示室用LED照明器具 一式	
契約締結日	平成31年2月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	ライトアンドリヒト株式会社	
入札経緯及び結果	東京国立近代美術館の展示室用LED照明器具の調達のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	×	準備期間の確保のため、納品日の1ヶ月以上前に契約するよう努める。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	—	入札書の受領が落札者1者のため聴き取り未実施
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
準備期間を十分に確保するとともに引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
十分な履行期間を確保するなど、改善に努めて頂きたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
次回の契約時には十分な履行期間が確保できるよう、公告及び契約締結の早期化に努めることとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(京都国立近代美術館)	
案件番号	2	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	岡本神草《「拳を打てる三人の舞妓」草稿》修理業務	
契約締結日	令和1年9月24日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社陽光堂	
入札経緯及び結果	令和元年8月2日に公告し、完了期限は令和2年3月31日としていた。2者に入札説明書を交付したものの、競争参加者は1者のみであった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	×	業者からの聴き取りの結果、履行期間が短く対応できないとの意見があったため、今後は納期までの期間を十分に確保するよう努める。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明書を受領したが入札に参加しなかった事業者に対しては、次回入札時の参考のため、アンケート調査を実施している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
今後は納期までの期間を十分に確保するとともに引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、十分な履行期間を確保するなど、改善に努めて頂きたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
次回の契約時には十分な履行期間が確保できるよう、公告及び契約締結の早期化に努めることとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(京都国立近代美術館)	
案件番号	3	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	小林古径《蔬菜》修理業務	
契約締結日	令和1年9月24日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社陽光堂	
入札経緯及び結果	令和元年8月2日に公告し、完了期限は令和2年3月31日としていた。2者に入札説明書を交付したものの、競争参加者は1者のみであった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	×	業者からの聴き取りの結果、履行期間が短く対応できないとの意見があったため、今後は納期までの期間を十分に確保するよう努める。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明書を受領したが入札に参加しなかった事業者に対しては、次回入札時の参考のため、アンケート調査を実施している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
今後は納期までの期間を十分に確保するとともに引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、十分な履行期間を確保するなど、改善に努めて頂きたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
次回の契約時には十分な履行期間が確保できるよう、公告及び契約締結の早期化に努めることとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(京都国立近代美術館)	
案件番号	4	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	池田洛中《高尾の紅葉(柎尾?)》修理業務	
契約締結日	令和1年9月24日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社陽光堂	
入札経緯及び結果	令和元年8月2日に公告し、完了期限は令和2年9月30日としていた。2者に入札説明書を交付したものの、競争参加者は1者のみであった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	×	業者からの聴き取りの結果、履行期間が短く対応できないとの意見があったため、今後は納期までの期間を十分に確保するよう努める。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明書を受領したが入札に参加しなかった事業者に対しては、次回入札時の参考のため、アンケート調査を実施している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
今後は納期までの期間を十分に確保するとともに引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、十分な履行期間を確保するなど、改善に努めて頂きたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
次回の契約時には十分な履行期間が確保できるよう、公告及び契約締結の早期化に努めることとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(京都国立近代美術館)	
案件番号	5	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	池田洛中《蘭》修理業務	
契約締結日	令和1年9月24日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社陽光堂	
入札経緯及び結果	令和元年8月2日に公告し、完了期限は令和2年9月30日としていた。2者に入札説明書を交付したものの、競争参加者は1者のみであった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	×	業者からの聴き取りの結果、履行期間が短く対応できないとの意見があったため、今後は納期までの期間を十分に確保するよう努める。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明書を受領したが入札に参加しなかった事業者に対しては、次回入札時の参考のため、アンケート調査を実施している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
今後は納期までの期間を十分に確保するとともに引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、十分な履行期間を確保するなど、改善に努めて頂きたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
次回の契約時には十分な履行期間が確保できるよう、公告及び契約締結の早期化に努めることとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立西洋美術館)	
案件番号	6	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立西洋美術館情報システム等の運用管理支援業務	
契約締結日	平成31年2月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社システムアーキテクチャ	
入札経緯及び結果	国立西洋美術館情報システム等の運用管理支援業務のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務開始日の1ヶ月以上前に契約し、準備期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日以上設けている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	×	次回入札時の参考のため、聴き取りを行う。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組むものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立西洋美術館)	
案件番号	7	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立西洋美術館昇降機及びエスカレーター設備保守点検業務 一式	
契約締結日	平成31年2月28日	
契約の相手方の商号又は名称等	エス・イー・シーエレベーター株式会社	
入札経緯及び結果	国立西洋美術館昇降機及びエスカレーター設備保守点検業務のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務開始日の1ヶ月以上前に契約し、準備期間を確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日以上設けている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	×	次回入札時の参考のため、聴き取りを行う。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、引き続き競争性の確保に取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組むものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立西洋美術館)	
案件番号	8	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	国立西洋美術館広報事務局業務	
契約締結日	平成31年3月22日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ユース・プランニングセンター	
入札経緯及び結果	国立西洋美術館広報事務局業務のために企画競争に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	×	準備期間の確保のため、業務開始日の1ヶ月以上前に契約するよう努める。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日以上設けている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	×	次回入札時の参考のため、聴き取りを行う。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
準備期間を十分に確保するとともに引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
十分な準備期間を確保するなど、改善に努めて頂きたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
次回の契約時には十分な準備期間が確保できるよう、公告及び契約締結の早期化に努めることとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立西洋美術館)	
案件番号	9	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	国立西洋美術館空調設備等保守点検業務及び省エネ支援業務	
契約締結日	平成31年3月11日	
契約の相手方の商号又は名称等	東洋熱工業株式会社	
入札経緯及び結果	国立西洋美術館空調設備等保守点検業務及び省エネ支援業務のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	×	準備期間の確保のため、業務開始日の1ヶ月以上前に契約するよう努める。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日以上設けている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	×	次回入札時の参考のため、聴き取りを行う。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
準備期間を十分に確保するとともに引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
十分な準備期間を確保するなど、改善に努めて頂きたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
次回の契約時には十分な準備期間が確保できるよう、公告及び契約締結の早期化に努めることとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立国際美術館)	
案件番号	10	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	2019年度国立国際美術館音声ガイド用コンテンツ制作業務等 一式	
契約締結日	令和1年11月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社アートアンドパート	
入札経緯及び結果	企画競争を実施したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	×	準備期間を確保のため、業務開始日の1ヶ月以上前に契約するよう努める。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	—	入札書の受領が落札者1者のため聴き取り未実施
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
準備期間を十分に確保するとともに引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
十分な準備期間を確保するなど、改善に努めて頂きたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
次回の契約時には十分な準備期間が確保できるよう、公告及び契約締結の早期化に努めることとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立新美術館)	
案件番号	11	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	LEDスポットライト 40個	
契約締結日	平成31年2月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	ライトアンドリヒト株式会社	
入札経緯及び結果	国立新美術館LEDスポットライト 40個 調達のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間の確保のため、業務開始日の1ヶ月以上前に契約するよう努める。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	—	入札書の受領が落札者1者のため聴き取り未実施
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
準備期間を十分に確保するとともに引き続き公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。		
契約監視委員会のコメント		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組むものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立映画アーカイブ)	
案件番号	12	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	35mm三色分解白黒画ネガフィルム「カルメン故郷に帰る」デジタル化作業	
契約締結日	令和1年12月10日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社IMAGICA Lab.	
入札経緯及び結果	35mm三色分解白黒画ネガフィルム「カルメン故郷に帰る」デジタル化作業のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を含め業務期間を十分に確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明書を受領し入札に参加しなかった事業者に対しては、次回入札時の参考のため、アンケート調査を実施している(未回答)。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>映画フィルムのデジタル化作業を行える会社は複数存在しているが、今回デジタル化を行った対象が、三色分解フィルムという技術的に特殊性の高いフィルムであった事に加え、さらに強く劣化が進行していたため、これを適切に取り扱えることを要件等としたことが1者応札の要因となっていると考えられる。次回は引き続き準備期間を十分に確保するとともに公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。また、デジタル化作業を行っている他機関(大学、国立国会図書館等)への実績照会を行い、仕様内容の検討及び参加業者の調査を行う。</p>		
契約監視委員会のコメント		
<p>契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、引き続き競争性の確保に取り組んでいただきたい。</p>		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
<p>引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組むものとする。</p>		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立映画アーカイブ)	
案件番号	13	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	「にっぽんむすめ」デジタル復元作業	
契約締結日	令和1年6月28日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社IMAGICA Lab.	
入札経緯及び結果	「にっぽんむすめ」デジタル復元作業のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を含め業務期間を十分に確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明書を受領し入札に参加しなかった事業者に対しては、次回入札時の参考のため、アンケート調査を実施している(未回答)。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
デジタル復元作業を行える会社は複数存在しているが、今回の復元作業はミャンマー語音声を含む修復作業が必要となる特殊性の高い作業内容であったことが1者応札の要因となっていると考えられる。次回は引き続き準備期間を十分に確保するとともに公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。また、デジタル化作業を行っている他機関(大学、国立国会図書館等)への実績照会を行い、仕様内容の検討及び参加業者の調査を行う。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、引き続き競争性の確保に取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組むものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立映画アーカイブ)	
案件番号	14	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	「日本南極探検」デジタル復元作業	
契約締結日	令和1年7月19日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社IMAGICA Lab.	
入札経緯及び結果	「日本南極探検」デジタル復元作業のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を含め業務期間を十分に確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明書を受領し入札に参加しなかった事業者に対しては、次回入札時の参考のため、アンケート調査を実施している(未回答)。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
デジタル復元作業を行える会社は複数存在しているが、今回の復元作業は中間字幕作成や細やかな編集作業を伴うなど、特殊性の高い内容であったことが1者応札の要因となっていると考えられる。次回は引き続き準備期間を十分に確保するとともに公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。また、デジタル化作業を行っている他機関(大学、国立国会図書館等)への実績照会を行い、仕様内容の検討及び参加業者の調査を行う。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、引き続き競争性の確保に取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組むものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立映画アーカイブ)	
案件番号	15	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	映画関連資料(小型フィルム用映写機)の原資料からのデジタル化作業	
契約締結日	平成31年1月22日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社インフォマージュ	
入札経緯及び結果	映画関連資料(小型フィルム用映写機)の原資料からのデジタル化作業のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を含め業務期間を十分に確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明書を受領し入札に参加しなかった事業者に対しては、次回入札時の参考のため、アンケート調査を実施している(未回答)。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
デジタル化作業を行える会社は複数存在しているが、今回のデジタル化作業は「高精細な複製化」についての調査研究であり、色彩再現などに優位性のある機器や規格を要件とし、さらに当館相模原分館内でデジタル化作業を行うという地理的制約を設けたことが1者応札の要因となっていると考えられる。次回は引き続き準備期間を十分に確保するとともに公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。また、デジタル化作業を行っている他機関(大学、国立国会図書館等)への実績照会を行い、仕様内容の検討及び参加業者の調査を行う。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、引き続き競争性の確保に取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組むものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立映画アーカイブ)	
案件番号	16	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	映画関連資料(映画雑誌「大日活」他)の原資料からのデジタル化作業	
契約締結日	平成31年1月22日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社インフォマージュ	
入札経緯及び結果	映画関連資料(映画雑誌「大日活」他)の原資料からのデジタル化作業のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を含め業務期間を十分に確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明書を受領し入札に参加しなかった事業者に対しては、次回入札時の参考のため、アンケート調査を実施している(未回答)。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
デジタル化作業を行える会社は複数存在しており、業務期間は十分に確保していたものの、業務開始時期が年度末に近く、他組織の案件に従事していた会社は応札できなかつたと考えられる。次回は引き続き準備期間を十分に確保し公告期間を20日以上設けるとともに、公告日を早め、競争性を確保するよう努めるものとする。また、デジタル化作業を行っている他機関(大学、国立国会図書館等)への実績照会を行い、仕様内容の検討及び参加業者の調査を行う。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、引き続き競争性の確保に取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組むものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立映画アーカイブ)	
案件番号	17	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	映画関連資料(単体の紙焼き写真)の原資料からのデジタル化作業	
契約締結日	令和1年8月7日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社インフォマージュ	
入札経緯及び結果	映画関連資料(単体の紙焼き写真)の原資料からのデジタル化作業のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を含め業務期間を十分に確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日間以上としている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明書を受領し入札に参加しなかった事業者に対しては、次回入札時の参考のため、アンケート調査を実施している。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
デジタル化作業を行える会社は複数存在しており、仕様面は前年とほぼ同一であるにも関わらず、前年と異なり1者応札となった。資料保護の観点から当館内でのデジタル化作業を仕様としていたが、仕様書を配布した企業は、自社内への持ち帰り作業を想定しており応札しなかったと考えられる。次回は引き続き準備期間を十分に確保するとともに公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。また、デジタル化作業を行っている他機関(大学、国立国会図書館等)への実績照会を行い、仕様内容の検討及び参加業者の調査を行う。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、引き続き競争性の確保に取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組むものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立映画アーカイブ)	
案件番号	18	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	映画関連資料(アルバム)の原資料からのデジタル化作業	
契約締結日	令和1年10月9日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社インフォマージュ	
入札経緯及び結果	映画関連資料(アルバム)の原資料からのデジタル化作業のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を含め業務期間を十分に確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日以上設けている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明書を受領し入札に参加しなかった事業者に対しては、次回入札時の参考のため、アンケート調査を実施している(未回答)。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
デジタル化作業を行える会社は複数存在しているが、対象資料の大きさから仕様を満たすデジタル化機材を持つ会社は限られている。また、資料保護のため保存容器は長期保管を想定し、複数の国際標準化機構(ISO規格9706、16245、18916:2007)への準拠と規格試験をクリアした素材で、専用容器を準備することを求めた。複数分野の専門性を求めた難易度の高い作業となったことが1者応札の要因と思われる。次回は引き続き準備期間を十分に確保するとともに公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。また、デジタル化作業を行っている他機関(大学、国立国会図書館等)への実績照会を行い、仕様内容の検討及び参加業者の調査を行う。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、引き続き競争性の確保に取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組むものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立映画アーカイブ)	
案件番号	19	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	映画関連資料(映画雑誌等)の原資料からのデジタル化作業	
契約締結日	令和1年12月10日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社インフォマージュ	
入札経緯及び結果	映画関連資料(映画雑誌等)の原資料からのデジタル化作業のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を含め業務期間を十分に確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日以上設けている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	—	入札書の受領が落札者1者のため聴き取り未実施。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
デジタル化作業を行える会社は複数存在しているが、前年度デジタル化作業中に発生した擬色課題への対策からデジタル化機材に求める性能を引き上げている。業務期間の間、高性能の機材を当館に持ち込み作業する必要があったため、一定期間機材を確保できる会社が限られ1者応札となったと思われる。次回は引き続き準備期間を十分に確保するとともに公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。また、デジタル化作業を行っている他機関(大学、国立国会図書館等)への実績照会を行い、仕様内容の検討及び参加業者の調査を行う。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、引き続き競争性の確保に取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組むものとする。		

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国立美術館(国立映画アーカイブ)	
案件番号	20	
入札及び契約方式	一般競争	
契約の件名及び数量	映画関連資料(小型フィルム用撮影機等)の原資料からのデジタル化作業	
契約締結日	令和1年12月10日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社インフォマージュ	
入札経緯及び結果	映画関連資料(小型フィルム用撮影機等)の原資料からのデジタル化作業のために入札に付したが、1者応札となった。	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	必要最低限の仕様としている。
②業務等準備期間の十分な確保	○	準備期間を含め業務期間を十分に確保している。
③公告期間の見直し	○	公告期間を20日以上設けている。
④公告周知方法の改善	○	館外での書面掲示及びHPにて周知している。
⑤電子入札システムの導入	×	導入のメリット及びデメリットを検討している。
⑥業者等からの聴き取り	—	入札書の受領が落札者1者のため聴き取り未実施。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
映画フィルムのデジタル化作業を行える会社は複数存在しているが、今回デジタル化を行った対象が、三色分解フィルムという技術的に特殊性の高いフィルムであった事に加え、さらに強く劣化が進行していたため、これを適切に取り扱えることを要件等としたことが1者応札の要因となっていると考えられる。次回は引き続き準備期間を十分に確保するとともに公告期間を20日以上設け、競争性を確保するよう努めるものとする。また、デジタル化作業を行っている他機関(大学、国立国会図書館等)への実績照会を行い、仕様内容の検討及び参加業者の調査を行う。		
契約監視委員会のコメント		
契約の内容としては、多くの業者が応札出来る内容ではないことは理解するが、引き続き競争性の確保に取り組んでいただきたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き適切な調達手続きを実施し、競争性の確保に取り組むものとする。		